

## 「かがわ子ども大学 志度湾から学ぶ自然環境問題 鴨部川干潟観察会」について

日 時 : 平成 27 年 9 月 26 日 (土) 13:00~16:00

場 所 : 徳島文理大学理工学部ナノテク実験室及び鴨部川河口付近

参加人数 : 24 人

徳島文理大学 香川キャンパスで「かがわ子ども大学」の講座「志度湾から学ぶ自然環境問題 鴨部川干潟観察会」が開催されました。

この講座は、小学生とその保護者を対象に、干潟にどのような生物が生息しているか知ってもらうことで環境に対する意識を向上させることが目的で、志度湾で環境保全活動をされている徳島文理大学の水野先生が講師を務められました。学生ボランティアサークルのレインボーの会の皆さんも、講座の準備やサポートをしてくださいました。

干潮時に鴨部川河口の干潟に入り、生物を捕まえたり観察するという、普段はなかなかできない体験ができ、参加者の皆さんは大人も子どももとても楽しんでおられました。川や海に接する機会が減っている中で、こういった取り組みは非常に大切であると感じました。

### 【活動中の写真】



初めに水野先生から志度湾の特徴、水の循環や栄養分などについての講義がありました。



晴天の空の下、干潟に入って生き物を探したり、落ちているごみを拾ったりしました。

至るところに生き物がいて、  
皆さん楽しそうでした。



投網や仕掛けを用意していただきました。

参加者の皆で多くのごみを集めました。



色々な生き物を  
発見しました。  
大きな魚（ヒラメ？）  
もいました。



大学に戻って顕微鏡での生き物観察



お世話になったレインボーの会の皆さん